

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	3D-CT volumetry を用いた左 S1+2 と左 S6 区域切除後の残存肺の拡張の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2017 年 1 月から 2021 年 12 月に肺癌と診断され、左肺上葉の区域である S1+2, または左肺下葉の区域である S6 区域切除術を受けられた患者さん。
③概要	肺の一部のみを切除する肺区域切除は近年施行機会が増えてきましたが、手術後に残っている肺がどのように膨らんでいるかの詳細は明らかになっていません。 通常の検査として行う、術前と術後 1 年時点での CT 画像から肺容積を測定し比較することで、肺の拡張を評価します。
④申請番号	2022-0314
⑤研究の目的・意義	区域切除後の残った肺の膨らみ方が明らかになれば、区域切除の有用性についての知見を深めることができると考えています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、画像検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、喫煙指数、術式）、画像検査結果（肺容積、患側、腫瘍局在）
⑨利用する者の範囲	新潟大学 呼吸循環外科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 呼吸循環外科 専任助教 中村将弥
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：呼吸循環外科 氏名：中村将弥 Tel: 025-227-2243 E-mail : su2sec@med.niigata-u.ac.jp